

～支えあい、ともに笑顔で暮らすまち『にいがた』～

# みなみ

第58号 令和7年2月23日(日)発行



## 災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました！

開催日: R6.11.2(土)  
白根カルチャーセンター

白根青年会議所、白根ライオンズクラブ、白根ロータリークラブ、白根ローターアクトクラブ、南区役所の協力と、NPO法人にいがた災害ボランティアネットワークの李仁鉄さんを講師に、毎年開催している災害ボランティアセンター設置訓練！

能登半島地震で被災した西区の災害ボランティアセンターを経験した方々が多数参加してください、一歩踏み込んだ話し合いができ、とても充実した訓練となりました。地域の防災士の皆さんや自主防災組織からも多数参加いただき、災害時に地域のニーズを聞き、つなげていただく役目について改めて認識したとのお声もいただきました。



### 目 次

- 1 ▶ 災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました
- 2 ▶ 災害ボランティアセンターが地域のお力になります
- 3 ▶ 共に生き支え合う南区地域づくりフォーラム開催報告
- 4 ▶ 令和6年度表彰報告
- 5 ▶ 南区ボランティア・市民活動センターだより(No.20)
- 6 ▶ 生活支援サービスサミット・ボラ&サロン交流会報告
- 7 ▶ 善意のご寄付をありがとうございました
- 8 ▶ 令和5年度赤い羽根共同募金運動のご報告
- 9 ▶ 賛助会費にご協力ありがとうございます
- 10 ▶ 生活支援事業を実施しました

いざという時、災害ボランティアセンターが  
地域のお力になります！

### 【災害ボランティアセンターとは】

被災して困っている方の「助けてほしいこと」を受け止め、各地から集まるボランティアさんの拠点となり、復旧のための活動へつなげていくセンターです！

新潟市防災計画に基づき、社会福祉協議会が設置します。いざという時、災害ボランティアセンターがあることをぜひ知っておいてください！

11/30(土)  
白根学習館

# 「共に生き支え合う南区地域づくりフォーラム

～第16回南区社会福祉大会～開催!



## 第1部 基調講演「みんなが生き生き活躍できる地域づくりは 多文化が共生する地域づくり」

講師／認定NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長 栗林知絵子氏

はじめは行政の行うプレーパークの活動ボランティアからこども・子育て支援に関わるようになられた栗林さん。その後、プレーパークを運営するNPOを立上げられました。その活動の中で、子どもたちの小さな声を聞き逃さず、「こども食堂」や「無料学習支援」などの子どもの居場所づくりや『待つだけでなく支援を届けたい』と「ホームスタート」などの活動にどんどん発展しながら、多くの方々の共感や賛同をもらうはたらきかけで増やしていき、ネットワークを豊島区のなかに息づかせている実践のお話がありました。

「こども・子育て支援の活動は『借り物競争』のようなもの。一人ひとりのこどもや子育て中の親御さんの声を地域の中に発信することで、このことを『何とかしなければ』『私も出来ることを』と思う仲間を増やしています。地域にそういう、こどもたち・子育て中の親御さんを応援する人たちが増えることが、こどもたち・子育て中の親御さんを優しく包むあったかいまちにしているのだと思います」とのお話が心に残りました。どの活動も、一人のこども・一人のお母さんの困りごとに「なんとかしたい」と向き合うことから始まっていて、まさに一人の子どもも取り残さない活動であることに、参加された方々も感動しながら聞き入っておられました。

最後に、南区でもこどもたち・子育て中の親御さんを支える取り組みを考えましょう！協力してくださいますか？と栗林さんからお声かけがあり、多くの手が上がりました！これを受け、2月18日(土)「こどもの居場所づくりキックオフミーティング」を開催しました。

キックオフミーティングの様子は、次号ご報告します！

## 第2部 実践報告

### ●大通こども食堂運営委員会 渡辺悦子氏 「第3の居場所と地域のつながりづくりのために」

南区で初めて、定期開催の子ども食堂を立上げられた取り組みのご報告でした。「子ども食堂がはじまることで、地域の新たな担い手がたくさん集まっている」と地域全体に良い効果があったというお話や、SDGsの取組みに新たにチャレンジしているなど、一つの活動からさらに発展して地域の課題に取り組むエネルギーが生まれることを気づかせていただきました。

### ●子育て安心支え隊3739 久住奈美香氏・小柳典子氏 「南区の子どもと親を支えて15年」

長く実践してきた中で、当初は乳幼児の母親向け事業中心だったものが、小学生なども対象とする活動に発展してきたという、その時々の実情に合わせた息の長い支援の重要性を学ばせていただきました。また、「子育て支援を通してつながった自分たち自身も、同年代で子育てして来た仲間。私たちにとっても3739が第3の居場所になっている」と、子育て支援のボランティアが自分自身を支える糸になっているというお話もあり、子育て支援という共通の活動が支援する側の支え合いにつながるという素敵なお話もありました。



- 左から  
●子育て安心支え隊3739 小柳さん・久住さん  
●基調講演の栗林さん  
●大通こども食堂運営委員会 渡辺さん

## 令和6年度表彰報告 受賞 おめでとうございます！

### 新潟市社会福祉協議会会長表彰 (50音順)

#### ●社会福祉功労者表彰

- ☆新潟南地区更生保護女性会 様  
☆Na Malama O Kaiolohia 様  
☆臼井地域お楽しみ会 様  
☆郷の会 様  
☆みんなの茶の間 様



南区社会福祉協議会表彰 表彰式

### 第16回南区社会福祉大会表彰報告 南区社会福祉協議会表彰 (50音順)

#### ●永年勤続表彰

- ☆上杉小貴子 様 ☆笠井 良治 様 ☆笹川 誠 様  
☆佐藤 明美 様 ☆長谷川 貞 様 ☆藤井由美子 様  
☆藤島 幸 様 ☆細河 正行 様 ☆本間 良子 様  
☆丸山 澄江 様 ☆米澤 史郎 様

#### ●福祉篤行表彰

- ☆中野 裕子 様 ☆味方配食ボランティア 様  
☆臼井地域お楽しみ会 様 ☆郷の会 様  
☆みんなの茶の間 様



## 令和6年度 福祉教育講座を開催しました!

実際にひきこもる経験をされた塩見義人さん（仮名）と、十日町市でひきこもり支援に携わっている関口美智江さんにご登壇いただき、対談のテーマを前半は「ひきこもる人と支える人」、後半は「ひきこもる人と農業」として、お話を伺いました。

塩見さんからは、ひきこもったきっかけや経緯、その当時の気持ちや支援について、現在携わっている農作業のようなどについてお聞きしました。

関口さんからは、親の会や当事者の居場所を立ち上げたきっかけや支援の仕方、農作業を通してつながった当事者と親の気持ちをお聞きすることができました。当事者だった方とその支援をされた方が、同じ空間でお話をすることができた講座…。

参加してくださったのは地域の方々、ボランティア団体、ひきこもりのご家族、支援者、農作業に従事している方々など。みんなの心に響く講座となりました。

10月3日(木) 白根健康福祉センター



関口美智江さん

新飯田小学校

茨曽根小学校

小林小学校

庄瀬小学校

白井小学校

大鷲小学校

根岸小学校

大通小学校

味方小学校

月潟小学校

復活

令和6年度は南区 すべての小学校で 福祉教育授業を行いました！



月潟小 自分の名前を手話で！



大鷲小 視覚障がい体験



白井小学校 水野さんと給食！



大通小学校 歩行誘導体験



小林小学校 ボッチャ体験



茨曽根小 板谷さんに音声PC習う



味方小学校 高齢者交流

## 支え合いのしくみづくりが進行中！ 南区生活支援サービスサミット開催報告

南区内で住民による助け合い「生活支援サービス」を行っている地区が集まり課題を話し合う、「生活支援サービスサミット」を開催しました！

今回の生活支援サミットは大通地区の思いやりネットさんと協働で企画。「地域生活を支える公的な制度やサービスを学び、自分たちの活動との連携を考えよう」をテーマに開催しました。事前アンケートでは、ゴミ出し支援や公共交通に関することや介護保険サービスについて知りたいという意見や質問などが出されました。

行政の実施している制度や事業については、南区役所の協力で回答を作成、介護保険サービスについては、新潟市社会福祉協議会の介護サービス課の職員より「高齢者を支える支援を知る」と題し、基本的な介護サービスの流れからサービスの利用方法、種類、保険外サービスなどについて、疑問に答えてもらいました。

地域の皆さんが出す生活支援サービスは住民同士の助け合い活動。そして介護保険サービスは専門職によるサービスの提供。人手不足はどちらも課題になっている中、それぞれの担う役割を学び、協力しあえるようになろう！という意見がまとまりました。



10月18日(金) 大通地域生活センター



大通思いやりネット 鞠子代表

## ボランティア・サロン・元気力アップ センター交流会を開催しました！

今年度は「美(ビューティ)」がテーマ！髪のエイジングケアについて、中央区でお店を構えているSa-Dueの斎藤和子さんより講話いただきました。

地域や施設でのボランティア活動も、身なりを整えることで、活動が好印象となり、エチケットやマナーにもつながります。それぞれの活動を若々しく継続していただきたいという思いから開催しました！

その後は、毎年恒例の南区社協版のからだしゃっきり体操を「しゃっきり隊」と一緒に行ってから、グループで情報交換。昼食は、南区食生活改善推進委員さん監修のもとサルナートさんよりご協力いただき「大人のランチプレート」をつくりいただきました。ボランティアさん、サロンの代表者さん、元気力アップセンターの皆さん、ご参加いただきありがとうございました！！



サ ドウ 斎藤和子さん



12月13日(金) サルナート吉連堂

# 善意のご寄付をありがとうございました!



●新潟県労働金庫	様 50,000円	●加茂信用金庫	様 100,000円
●ネットワーク風	様 53,553円	●楽友窯陶芸クラブ	様 9,000円
●白根ライオンズクラブ	様 50,000円	●白根ガス株	様 100,000円
●トヨタモビリティパーク新潟支社	様 70,000円	●国際ソロプロミスト新潟-西	様 50,000円
●近藤與助工業株	様 10,000円	●サークルしろね絞り	様 20,000円
●白根保健生活協同組合	様 220,000円	●白根ロータリークラブ	様 30,000円
●永川サッシ店	様 3,000円	●直売所 桃太郎	様 48,442円
●新潟かがやき農業協同組合	様 64,500円	●ツチヤ機器販売	様 30,000円
●新潟大輪あさがお会	様 5,000円		※順不同

このほかにも、多くの皆様から社会福祉事業にご寄付をいただきました。  
また、物品等のご寄付は、子供支援や生活支援事業に活用させていただきました。

令和6年1月～令和6年12月



## 令和6年度赤い羽根共同募金運動のご報告

皆様より寄せいただきました募金は、地域福祉活動のために有効に活用させていただきます。  
あたたかいご支援とご協力を誠にありがとうございました。 ※以下の募金一覧は、順不同・敬称略で掲載させていただきます

**募金総額：9,096,777円**

(令和7年1月31日現在)

**赤い羽根共同募金 6,092,435円**

募金期間(令和6年10月1日～12月31日)

**歳末たすけあい募金 3,004,342円**

(令和6年12月1日～12月31日)

おせち料理宅配事業  
歳末たすけあい募金の  
助成を受け、実施しています。

○戸別募金(南区内12地区)

**7,766,955円**

○募金箱・その他

**177,236円**

○職域・団体等

**131,465円**

○学校募金

**244,700円**

○法人募金

**776,421円**

**158事業所**

30,000円

マルコ食品(株)

白根測量設計(株)

(株)安武商事(かつー)

20,000円

(株)笠原鉄工所

ダイニチ工業(株)

宮川組(株)

10,000円

(株)ツチヤ

木川木材(株)

(株)三光社

新和(株)

(株)白根清掃社

株高廣

(株)北辰金型工業所

北陸開発(株)

野崎印刷紙業(株)新潟工場

(有)和田建材

(株)鈴木仏壇店

白根金融団

明和工業(株)

(株)藤村式黒板製作所

アサヒ印刷

(有)清水工務店

(株)飯島商店

(株)北陸重機建設

(株)吉澤化成

(株)セキヤ

(株)日正工業

新潟電子工業(株)

(株)渡辺建設(株)

(株)佐藤衛生工業

(株)朝倉家具

亀田製菓(株)白根工場

(株)丸富五十嵐製作所

(株)スズキ紙器

小山金属工業(株)

すわのき歯科クリニック

(株)丸富五十嵐製作所

ゴールドキャスター(株)

山宮印刷

(株)真保板金工業

(株)出雲屋仏壇店

(有)シンセイ

(株)笹周

川上工業(株)

(有)関健

(株)ホンマ製作所

(株)工ム・エス・ティ花助

新潟鋼機(株)

(有)城南プラザ

(株)上杉興業

(有)生野設備

(株)堤組

(有)大郷自動車整備工場

(有)白根不動産

桜井石油(株)

(株)イシダ

1,000円

白根設備(株)

(有)花岡農園

株里味

(有)こめや

近藤與助工業(株)

(有)カネコ

(有)大橋製作所

(有)北陸農機商

エヌティボディセンター(株)

高又板金工業(株)

白高生からのメッセージ  
カードを添えて配布♡  
(根岸地区)

街頭募金活動

原信白根店にて

ウオロク白根大通店にて

賛助会費にご協力ありがとうございました

南区社会福祉協議会では、地域福祉推進の財源として、個人・団体・企業の皆様より、賛助会費を年間通じて受け付けております。

(株)スーパージャングル

**10,000円**

(敬称略)

令和6年9月～12月受付分

令和6年  
12月

生活支援事業を実施しました

物価高騰等の影響により、経済的に厳しい状況が続いていると思われる方々との繋がりが途切れぬよう、企業や団体の方々よりご協力いただき生活支援事業を行いました。食品をお渡しする際に生活状況についてお話を聞きしたところ、「何でも値段が上がっているので困っています。助かります。」「ありがとうございます。」との声が聞かれました。



連絡・お問い合わせ先

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

4

南区社会福祉協議会

事務所

〒950-1214 新潟市南区上下諏訪木817番地1

TEL.025-373-3223

FAX.025-373-6125

E-Mail kanri@shakyominami.ecnet.jp

ホームページアドレス

新潟市南区社協 で検索

<http://www.shakyominami.ecnet.jp/>

